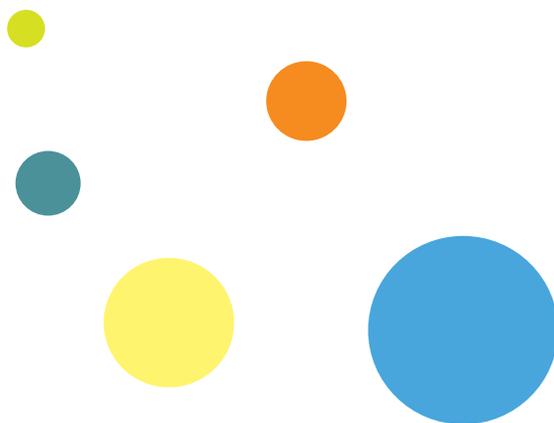
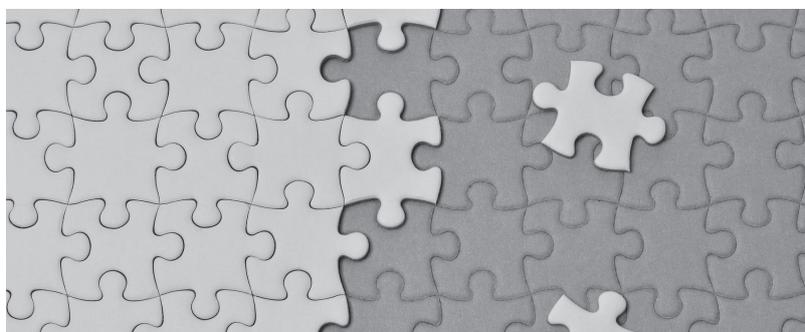


協会案内



イノベーションをリードするソフトウェア集団

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

Computer Software Association of Japan

<http://www.csa-j.jp/>

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)は、コンピュータソフトウェア製品に係わる企業が集まり、ソフトウェア産業の発展に係わる事業を通じて、我が国産業の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的としています。

イノベーションをリードするソフトウェア集団

自社で市場ニーズを分析し、企画、開発、商品化した既製ソフトウェア(企画開発型ソフトウェア)を販売、またそれを利用した各種サービスを行っている企業は、日本のIT化を促進し、革新を起こします。われわれCSAJはそのような企業の集合体として日本のIT社会を未来へ導いてまいります。

ご挨拶

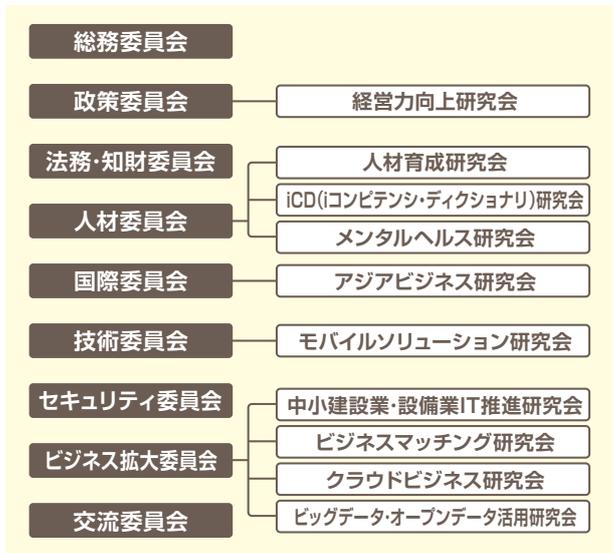
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)は、2016年2月に創立30周年を迎えます。これもひとえに皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝いたしております。弊協会は1986年2月19日に通商産業省(現経済産業省)より社団法人の認可を受け、ソフトウェア産業の発展を目的に、パッケージソフトベンダーが中心となって設立し、その後業界と官庁を、あるいはユーザーを結ぶための事業活動を、会員一丸となって実施してまいりました。そして、CSAJは現在、「シンクタンク化」、「グローバル化」、「ビジネスチャンスの拡大」の3つの方針を掲げ、更なる幅広い活動を展開しています。このように創立30周年を迎えることができますのは、多くの会員企業様に支えられ、そして官公庁様、ユーザー企業の皆様のご指導とお力添えのおかげと深く感謝しております。これを機に、より一層の努力をして、皆様のご愛顧にお応えしていく所存でございます。



会長 萩原 紀男
株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長



ソフトウェア産業の活性化に向けた活動



委員会・研究会活動

CSAJでは、委員会・研究会を通して会員企業の声を聞き、政府・官公庁、他団体等と双方向に活発な議論、意見交換等を実施しています。



スタートアップ支援事業

CSAJ会員には、ソフトウェア分野での起業成功者が多数存在します。その特色を活かし、世界を変える革新的なソフトウェアを生み出し、シリコンバレーのような「起業家が起業家を育てる」好循環を日本に創り出すことを目的に、スタートアップ支援事業を開始いたしました。

CSAJが展開する各種事業活動

CSAJではソフトウェア産業の健全な発展を目的に、各種事業活動を展開しています。

<p>認定試験事業</p> <p>CAD 利用技術者試験 CADを利用した知識・スキルを明確化し、一定水準に達している受験者に対して評価・認定を行います。</p> <p>会計ソフト実務能力試験 コンピュータ・簿記経理の知識および会計ソフトの運用に関する応用的な能力の認定を行います。</p>	<p>プライバシーマーク審査事業</p> <p>プライバシーマーク指定審査機関として、CSAJの正会員及び準会員を対象に、プライバシーマーク審査の実施や各種ご相談を受けております。</p>
<p>CEATEC JAPAN</p> <p>世界最先端の技術・製品・サービス等が発表されるアジア最大級のITエレクトロニクス産業のイベントを主催しています。</p>	<p>PSQ認証制度事業</p> <p>国際規格ISO/IEC25051に沿って第三者機関が評価することにより、ソフトウェアの「安心・安全・高品質」を証明し、品質の見える化、品質説明力強化を実現します。</p>
<p>U-22 プログラミング・コンテスト</p> <p>能力ある若手プログラマ発掘を目的としたプログラミング・コンテストの運営を、経済産業省から引き継ぎました。このコンテストを通じて、若い技術者が日本にイノベーションをもたらすことに期待しています。</p>	

CSAJ会員のメリット

CSAJには、ソフトウェア産業の発展に向けて、共通の認識をもつさまざまな会員が所属しています。入会することで、こうしたメンバーとの人的交流が深められるだけでなく、多くのビジネスチャンスを引き出す活動に参加することができます。

○ビジネスマッチング

委員会・研究会や懇親会のほかに、会員企業のビジネス拡大を目的とした企画を多数ご用意しています。

- －アライアンスビジネス交流会(年5回程度)
- －他団体と共催の営業商談会(不定期)

○会員同士の交流

- ・賀詞交歓会(1月)
- ・総会懇親会(6月)
- ・エグゼクティブセミナー(7月)
- ・会員交流会(9月)
- ・会長杯親睦会(5月/11月)



○セミナー / 研修

CSAJでは様々なセミナーや研修を企画し、情報を発信しています。また、グローバル化が叫ばれる昨今、海外の先進企業を視察するツアーも企画・開催しています。

- ・技術セミナー / 研修(実績)
 - －エンタープライズアプリUX解説
 - －IoTが実現する世界
 - －ウェアラブルコンピュータ
 - －アジャイル開発研修講座



- ・海外視察ツアー(実績)
 - －中国
 - －フィリピン / インドネシア
 - －米国(シリコンバレー)
 - －エストニア
- ・経営力向上セミナー
- ・内定者向け社会人基礎力研修
- ・iCD(iコンピテンシ・ディクショナリ)活用ワークショップ

○研究会活動

複数の会員企業が集まり、主体性をもって自由に活動できます。

運営は、研究会主査(会社)が中心となって行い、会員向けの情報発信や活動費が発生する場合などのサポートは事務局が行います。

「この指とまれ!!」で研究会設立

CSAJでは、「この指とまれ!!」方式で会員企業が自ら自由な発想で、研究会を立ち上げることができます。(ただし、正会員2社以上必要)一社だけではできないことでも、様々な業種業態の会員同士が力を合わせることで可能性が広がります。

○協会の提供する各種サービス

会員企業はCSAJが発行する各種メールやWebサイトを通じた情報収集や情報発信を行うことができます。

また、人材育成プログラムや会議室の利用等、会員ならではのサービスが充実しています。

- ・会員企業保有技術検索サービス
- ・会員からのお知らせ
- ・CSAJ NEWS/CSAJ めるまが
- ・CSAJ 会議室利用
- ・情報システム取引者育成プログラム
 - ↳ 情報システム取引におけるベンダの責任・ユーザの義務を理解することにより、トラブルを未然に防ぐための知識を学べます。

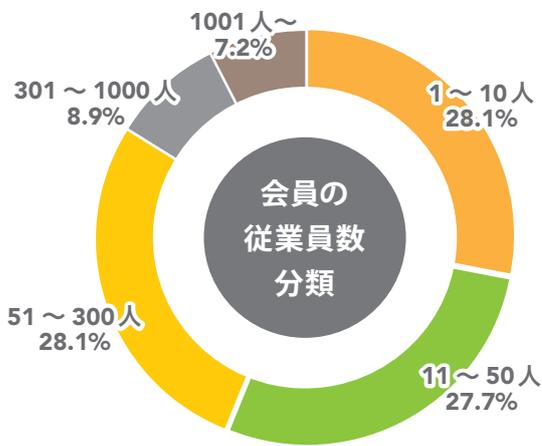
入会金・年会費

会員区分	年会費	入会金	会員区分	年会費	入会金						
正会員	60,000円 (年間売上高5千万円未満)	30,000円	賛助会員	一般賛助会員	100,000円						
	150,000円 (年間売上高5千万円以上1億円未満)			特別賛助会員		1口350,000円とし2口以上					
	250,000円 (年間売上高1億円以上5億円未満)	行政会員 (都道府県)		1口50,000円とし3口以上							
	350,000円 (年間売上高5億円以上10億円未満)	行政会員 (市区町村)		1口50,000円とし1口以上							
	450,000円 (年間売上高10億円以上)	100,000円	試験会場会員	1口60,000円とし1口以上	30,000円						
			準会員	期間限定無料 (年間売上高1億円未満 又は従業員20人未満/最長1年間)	無料						
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>入会月</th> <th>期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月～9月</td> <td>翌3月末まで</td> </tr> <tr> <td>10月～翌3月</td> <td>翌9月末まで</td> </tr> </tbody> </table>	入会月	期限	4月～9月	翌3月末まで	10月～翌3月	翌9月末まで	
入会月	期限										
4月～9月	翌3月末まで										
10月～翌3月	翌9月末まで										

※入会キャンペーンやプライバシーマークの審査を前提とした入会などの特別な措置がございますので、CSAJ Webサイトをご参照ください。

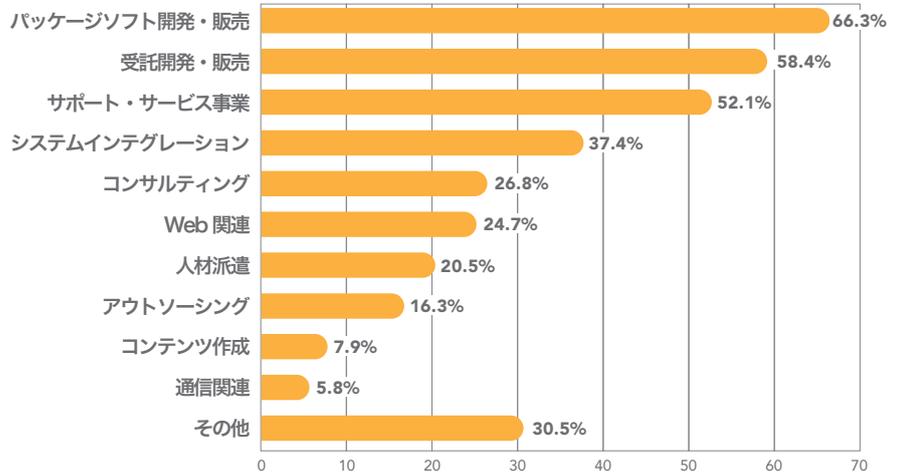
沿革

- 1982.5 ソフトウェアハウス等 22 社により「日本パソコンソフトウェア協会」設立
- 1985.10 ソフトウェア法的保護監視機構設置
- 1986.2 社団法人として認可 「日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会 (JPSA)」に改称
- 1986.4 東京都小型コンピュータソフトウェア産業健康保険組合設立 (現・関東 IT ソフトウェア健康保険組合)
- 1989.10 東京都小型コンピュータソフトウェア産業厚生年金基金設立 (現・関東 IT ソフトウェア厚生年金基金)
- 1990.10 「CAD インストラクター認定試験」(現・CAD 利用技術者試験) 開始
- 1991.3 ネットワーク協議会設立 (現・一般財団法人インターネット協会)
- 1993.4 違法コピー対策プロジェクト設置
- 1993.11 株式会社システムソリューションセンターとちぎ (第三セクター) 設立
- 1994.1 「パソコン財務会計主任者試験」(現・会計ソフト実務能力試験) 開始
- 1999.8 準会員制度 (期間限定無料会員制度) 発足
- 2000.6 行政会員制度 (都道府県・市区町村対象) 発足
- 2003.6 試験会場会員制度発足
- 2003.10 「CAD 利用技術者基礎試験」 開始
- 2003.12 「3 次元 CAD 利用技術者試験」 開始
- 2004.3 「JPSA アライアンス大賞」 創設
- 2006.7 「社団法人コンピュータソフトウェア協会」 名称変更認可
- 2007.7 日本ユースウェア協会 (JUA) と統合
- 2007.7 「プライバシーマーク指定審査機関」 認定
- 2009.2 一般社団法人コンピュータ教育振興協会 (ACSP) を外部団体として設立
- 2010.5 「情報システム取引者育成協議会」 設立
- 2010.6 「情報システム取引者育成プログラム」 制度発足
- 2011.4 「東日本大震災 ICT 支援応援隊」 設立に参画
- 2012.4 一般社団法人へ移行
- 2013.6 「PSQ 認証制度」 運用開始
- 2014.3 「U-22 プログラミング・コンテスト」 運営事務局設置
- 2014.4 和田成史会長 (現名誉会長)、藍綬褒章受章



平成26年度(2015年3月現在) N=235(複数回答)

正会員の業種・業態分類



平成26年度(2014年12月現在) N=190(複数回答)

協会概要

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

Computer Software Association of Japan
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F
 TEL:03-3560-8440 / FAX:03-3560-8441

会長 荻原 紀男
 株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長
 設立年月 1986年(昭和61年)2月
 会員数 417社・団体(うち正会員357社、平成27年4月現在)



平成27年4月作成